

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第4区分
 【発行日】平成26年6月26日(2014.6.26)

【公表番号】特表2011-528752(P2011-528752A)
 【公表日】平成23年11月24日(2011.11.24)
 【年通号数】公開・登録公報2011-047
 【出願番号】特願2011-519034(P2011-519034)
 【国際特許分類】

C 2 2 C 38/00 (2006.01)

C 2 2 C 38/60 (2006.01)

【F I】

C 2 2 C 38/00 3 0 2 Z

C 2 2 C 38/60

C 2 2 C 38/00 3 0 1 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

6 2 0 を超えて7 5 0 までの使用温度において優れたクリープ強度および耐食性を有するフェライト鋼用の鋼合金であって、以下の化学組成(重量%)、すなわち、

0 . 0 2 % C 1 . 0 %

S i 1 . 0 %

M n 1 . 0 %

P が最大 0 . 0 5 %

S が最大 0 . 0 1 %

2 % A l 1 2 %

2 % C r < 1 6 %

2 % N i 5 % および / または

2 % C o 1 0 %

であり、ただし、

2 % N i + C o 1 5 % および

$0 . 1 1 \times [\% C r] + 2 . 0 7 \times [\% A l] - 0 . 9 5 \times ([\% N i] + [\% C o]$

)

N が最大 0 . 0 2 0 0 %

残部が鉄および不純物

であり、

- V、T i、T a、Z r、および N b の 1 つまたはいくつかの元素が任意選択的に添加され、

- M o および W の一方または両方の元素が任意選択的に添加され、

- 0 . 1 % 未満の総含有量の範囲内において、H f、B、S e、Y、T e、S b、L a

、および Z r の 1 つまたはいくつかの元素が任意選択的に添加された化学組成を有しており、

前記鋼組織が、クロムによって安定化された (N i、C o) A l - B 2 金属間化合物規

則相に基づく均一に分布した整合析出物を含み、前記鋼内の前記 B 2 相の最大比率が 8 モル%であることを条件とする鋼合金。

【請求項 2】

前記析出物の粒径が、平均で 500 nm よりも小さい請求項 1 に記載の鋼合金。

【請求項 3】

前記析出物の粒径が、平均で 50 nm よりも小さい請求項 2 に記載の鋼合金。

【請求項 4】

任意選択的に合金化される前記添加元素が、以下の比率：

最大 0.3% の V、

最大 0.1% の Ti、

最大 1.0% の Ta、

最大 0.05% の Zr、

最大 0.2% の Nb、

最大 1.0% の Mo、

最大 2.0% の W

を有する請求項 1 ~ 3 の一項に記載の鋼合金。

【請求項 5】

前記 C 含有量が最大 0.5% であり、前記 Si 含有量が最大 0.4% であり、前記 Mn 含有量が最大 0.5% である請求項 1 ~ 4 の一項に記載の鋼合金。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の鋼合金から製造される、620 を超えて 750 までの使用温度において優れたクリープ強度および耐食性を有する継目無鋼管または溶接鋼管、金属薄板、または鋳造によって製造される加工品または工具鋼。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0028

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0028】

本発明の教示によれば、鋼合金であって、以下の化学組成（重量%）、すなわち、

C 1.0%

Si 1.0%

Mn 1.0%

P が最大 0.05%

S が最大 0.01%

2% Al 12%

2% Cr \leq 16%

2% Ni 10% および / または

2% Co 10%

であり、ただし、

2% Ni + Co 15% および

$0.11 \times [\% Cr] + 2.07 \times [\% Al] - 0.95 \times ([\% Ni] + [\% Co])$

)

N : 最大 0.0200%

残部が溶解に関連する不純物を含む鉄

であり、

0.01% 未満の総含有量の範囲内において、

- V、Ti、Ta、Zr、および Nb の 1 つまたはいくつかの元素が任意選択的に添加されており、

- Mo および W の一方または両方の元素が任意選択的に添加されており、

- H f、B、S e、Y、T e、S b、L a、およびZ rの1つまたはいくつかの元素が任意選択的に添加されている化学組成を有しており、

鋼組織が、クロムによって安定化された(N i、C o) A l - B 2金属間化合物規則相に基づく均一に分布した整合析出物を含むことを条件とする鋼合金が提案されている。